

令和5年度 千葉県立野田中央高等学校 シラバス

教科	国語	科目	現代文B	単位	3	クラス	3年2~8組
教科書	新編現代文B(教育出版)	副教材等	国語便覧(大修館書店)現代語練習帳ことのは(いいずな書店)				

1 学習の到達目標等(科目の目標)

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	随想1 評論1	ごはん 好き好き至上主義	<ul style="list-style-type: none"> ・随筆の幅広さや奥行きを味わう。 ・ご飯を通しての父母への回想、筆者の生きる姿勢を感じ取る。 ・筆者の提示する意見と根拠を読み取る。 ・文章の構成を意識し本文の趣旨、筆者の意見を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・漢字小テスト ・漢字プリント ・課題プリント ・積極的な発言 ・提出物 ・授業への取組
	評論2	「間」の感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・具体例の役割を明確にし、具体例から一般論へという思考の流れを読み取る。 ・「内」「外」等の対比を示す言葉に注目し、異なる文化や社会を比較し、自らの文化や社会の特徴を認識する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・漢字小テスト ・漢字プリント ・課題プリント ・積極的な発言 ・提出物 ・授業への取組
6	小説1 7	土神と狐	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の心理がどのように描かれているのかを分析する。 ・土神の行動と心理をたどり、作品のテーマを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・漢字小テスト ・漢字プリント ・課題プリント ・積極的な発言 ・提出物 ・授業への取組
	表現1 評論3	小論文 「である」と「する」こと	<ul style="list-style-type: none"> ・選んだテーマに従って小論文を書く。 ・作品を相互評価することで、視野を広げ、小論文の書き方を習得する。 ・社会科学的な文章に触れて、社会の構造や歴史について考察する。 ・文中の具体例や比喩の内容を理解し教養を深める。 ・筆者の問題提起を理解し、現代社会の問題点について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・漢字小テスト ・漢字プリント ・課題プリント ・積極的な発言 ・提出物 ・授業への取組
10	評論4	原始社会像の 真実	<ul style="list-style-type: none"> ・我々が常識と思っていることについて問い合わせる。 ・常識の発生時期や社会背景を探り、物事に対して批判的な思考を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・漢字小テスト ・漢字プリント ・課題プリント ・積極的な発言 ・提出物 ・授業への取組
	11 小説2	鞆	<ul style="list-style-type: none"> ・作品から寓意を読み取る。 ・作品に対する違和感を契機にして、人間や世界を見る目の正邪について考える。 ・作品に込められた意図について意見交換を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考查 ・漢字小テスト ・漢字プリント ・課題プリント ・積極的な発言 ・提出物 ・授業への取組
12				

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
1	評論5	未来への責任	・筆者の意見を参考に自分の意見を持つ。 ・現代を生きる我々が地球の未来を決めるについての可否について、また具体的な方策について考える。	・定期考查 ・漢字小テスト ・漢字プリント ・課題プリント ・積極的な発言 ・提出物 ・授業への取組
2				
3				

3 評価の観点

関心・意欲・態度	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。
話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。
書く能力	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。
読む能力	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。
知識・理解	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。

4 評価の方法

関心・意欲・態度、話す・聞く能力、書く能力、読む能力、知識・理解の5観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ

確かな学力を身につけるためのアドバイス
<ul style="list-style-type: none"> 週1回の漢字テストは毎回自宅学習をしっかり行って満点を目指してください。練習プリントを提出しないと平常点の減点になります。 教科書の本文は何回も読んで内容を理解するように心掛けて下さい。 分からぬところはためこまづに積極的に質問をするようにして下さい。
授業を受けるに当たって守って欲しい事項
<ul style="list-style-type: none"> 授業を受ける際のルールを守り、学生らしい姿で参加して下さい。 辞書を用意し、自らの意思で積極的に活用して下さい。 課題や提出物は期限を守り、提出するように心掛けて下さい。 発表や討論に積極的に取り組み、自分の意見をしっかりと表現してください。